

- ③ Have the Grade A or Grade B in “Service”, “Manufacturing”, in terms of the qualification for participating in tenders by the Ministry of Health, Labour and Welfare (Single qualification for every ministry and agency) in Kanto-Koshinetsu Area in fiscal years 2019, 2020, 2021
- ④ Prove to have actually engaged in fair amount of similar matters properly
- ⑤ Prove to have the ability to provide sufficient service with certainty
- ⑥ Prove to have no false statement in tendering documents
- ⑦ Prove neither the business condition nor credibility is deteriorating
- ⑧ Other persons who are qualified as provided in the bidding instructions
- (7) Time-limit for Tender : 11 : 00 AM, 9 December, 2019
- (8) Contact point for the notice : Naoki Yoshihara, Procurement Management Department, Japan Pension Service, 5—24, Taikaido-nishi 3-chome, Suginami-ku, Tokyo, 168—8505, Japan TEL 03—5344—1100

### 入札公告の取消

次のとおり取り消します。

令和元年 10 月 16 日

支出負担行為担当官

中国地方整備局長 水谷 誠

◎調達機関番号 020 ◎所在地番号 34

令和元年 9 月 27 日付(号外政府調達第100号 6～7 ページ) 掲載の入札公告「令和元年度道路防災情報共有システム他改良 1 式」を取り消します。

### 入札公告の取消

令和元年 10 月 16 日

国立大学法人弘前大学

契約担当役 医学部附属病院長 福田 眞作

◎調達機関番号 415 ◎所在地番号 02

◎第 3 号

令和元年 8 月 6 日付(号外政府調達第65号・26 ページ) 掲載の入札公告第 3 号「高圧蒸気滅菌装置 一式」を取り消します。

### 入札公告 (建設工事)

次のとおり一般競争入札に付します。

令和元年 10 月 16 日

(契約責任者)

西日本高速道路株式会社 関西支社

支社長 永田 順宏

◎調達機関番号 419 ◎所在地番号 27

◎第 34 号

1 工事概要

(1) 品目分類番号 41

(2) 工事名 新名神高速道路 梶原トンネル工事 (不落札協議対象・電子入札対象)

(3) 工事場所 自) 大阪府高槻市大字梶原 至) 大阪府高槻市大字成合

(4) 工事内容 本工事は、新名神高速道路における梶原トンネル(上下線)及び橋梁下部工(高槻高架橋 P17～A2・梶原橋・金龍寺川橋、各上下線)の施工を主体とする工事である。

(5) 工事概算数量

・工事延長 1,810m (土工 177m、トンネル 1,341m、橋梁 291m)

・切盛土工 約128千㎡ (道路掘削 66千㎡、捨土掘削 62千㎡)

・トンネル工 2,669m (梶原トンネル 上り線1,341m、下り線1,328m)、ずり処理工 約298千㎡

・橋梁等 橋台 10基、橋脚 6基

基礎工 大口径深礎杭 85.5m

組杭深礎杭 369.0m

(6) 工期 契約締結日の翌日から1,260日間

(7) 使用する主要な資機材

コンクリート 約45,000㎡

鉄筋 約2,300 t

ロックボルト 約29,000本

鋼アーチ支保工 約1,200基

(8) 本工事は資料の提出、入札等を電子入札システムで行う電子入札対象工事である。なお、電子入札によりがたい者は、契約責任者に届出を行い、紙入札方式によることができる。

(9) 本工事は、「企業の基礎的な技術力」及び「企業の高度な技術力」として入札説明書に参考として示した図面及び仕様書(以下「設計図書」という。))又はそのうちあらかじめ指定す

る部分(以下「標準案」という。)に係る具体的な施工計画その他の提案(以下「技術提案」という。)について記述した確認資料の提出を求め、入札価格とその他の技術的要素を総合的に評価した結果、西日本高速道路株式会社にとって最も有利な入札者を落札者とする総合評価落札方式の工事である。

(10) 本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後 V E 方式の試行工事である。

(11) 本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

(12) 紙入札方式の場合(11)の単価表は原則として電磁的記録媒体(CD-R)で提出するものとする。ただし、電磁的記録媒体での提出ができない場合は、紙の単価表を提出するものとする。

(13) 本工事は、総価単価契約の対象工事である。本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、変更契約等における協議の円滑化を図るため、落札決定から契約締結までの間に発注者及び落札者が協議を行って、総価契約の内訳として項目ごとの金額(以下「単価」という。)を合意することとする。

総価単価契約の実施にあたっては、単価を個別に合意する方式(以下「単価個別合意方式」という。)によることとするが、落札者が希望した場合及び協議開始から14日以内に単価個別合意方式による単価合意が成立しなかった場合は、単価を包括的に合意する方式(以下「単価包括合意方式」という。)により行うものとする。

(14) 本工事は「共通仮設費(率分)のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用(以下「実績変更対象費」という。)について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事積算基準の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終設計変更時点で設計変更する試行工事である。

営繕費 労働者の送迎費、宿泊費、借上費(宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る)

労務管理費 募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

(15) 本工事は不落札協議の対象工事であり、落札者がいないとき又は再度の入札、不落札後の随意契約に付しても落札者がいないときに、当該入札手続が終了した旨を明らかにした上で、入札参加者に対して協議を要請する場合がある。

不落札協議は、不落札となった工事の単価、歩掛り、施行方法その他の技術的事項について、入札時において提出された単価表その他会社が求める資料に基づき会社・入札参加者の双方が確認するものである。

(16) 本工事は、国土交通省が提唱する i-Construction に基づき、ICT の全面的活用を図るため、受注者の提案・協議により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について 3 次元データを活用する ICT 活用工事の対象工事である。

2 競争参加資格 当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、契約責任者による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。

(1) 西日本高速道路株式会社契約規程実施細則(平成17年細則第7号)第6条の規定に該当しない者であること。

(2) 開札時に、平成31・32年度西日本高速道路株式会社工事一般競争(指名競争)参加資格のうち、「土木工事」の資格を有し(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者)については、手続が別定の決定後、西日本高速道路株式会社が別に定める手続に基づき工事一般競争(指名競争)参加資格の再認定を受けていること。)、かつ、当該資格の認定の際に算定された客観的事項に係る点数が1,400点以